

第4回 長安ロダム改造事業費等監理委員会

(4) 第3回委員会での主な意見と取り組み

平成23年8月

那賀川河川事務所

【第3回委員会（平成22年度）における主な意見と取り組み】

前回の委員会でいただいた以下の主な2つの意見に対する、当事務所の取り組みについてご紹介します。

(1) 事業費については、維持管理等も含めたトータルコストで考えること。

○維持管理等トータルコストに配慮した設計

(2) 当該事業の内容・効果・経済的価値等について、わかりやすく住民に伝えるよう配慮すること。

○事業内容、効果、経済的価値等の周知の工夫

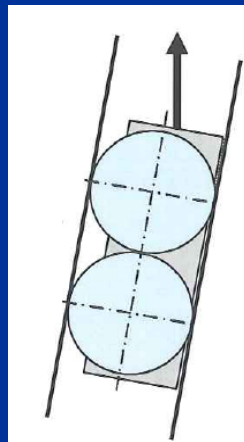
(1) 維持管理等トータルコストに配慮した設計

- ・設計段階においても、維持管理コストを含むトータルコストに対して、構造物としての機能及び安全性の確保が可能な範囲で、コスト縮減に努めています。
- ・また、今後の施工段階においても、更なるコスト縮減に努めていきたいと考えています。

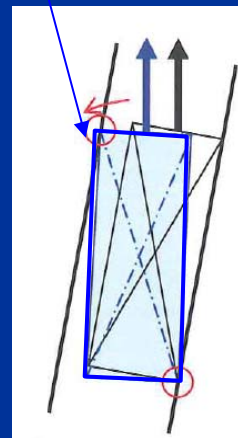
【事例】予備ゲートの設計(堤体上流面の傾斜に対応したゲート構造の工夫)

ローラーゲート

ローラーによりスムーズな昇降が可能



普通に引き上げると角があたる

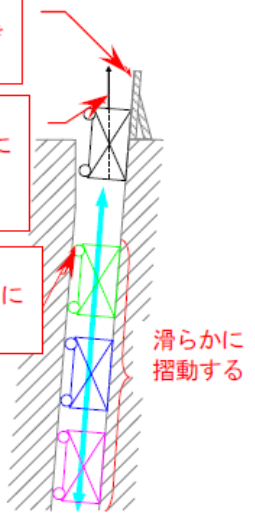


今回採用型(改良スライドゲート)

【対策③】扉体をもたれかけることができるガイド戸当りを設置する。

【対策①】扉体の傾斜が、戸当りと平行になる位置を吊り点とする。(バランスウェイトで調節)

【対策②】フロントローラにより姿勢を制御



- 主ローラ径で扉高や扉体の分割数が制約を受ける。
- スライドゲートに比べて扉体重量が重くなる。(据付時に200tオールテレーンクレーンが必要)
- 主ローラが大型で、確実に回転する必要があるため、軸受けの整備や給脂を十分に行う必要がある。

コスト:大

- クレーンの吊り能力に応じて扉体の分割数を決定できる。
- ローラーゲートに比べて扉体重量が軽くなる。(据付時に120tオールテレーンクレーンが必要)
- サイドローラやフロントローラは小型であるため、比較的整備が容易である。

コスト小

(2) 事業内容・効果・経済的価値等の周知の工夫

- ・当事務所が行う事業や防災についての理解を深めていただくため、パンフレットや広報誌掲載、出前講座、ダム見学などの取り組みを行っており、今後も継続的に実施していきます。
- ・また、長安口ダム改造事業の内容や効果についても、具体的にわかりやすく伝える工夫を行い、広く理解をいただく広報ツールについても検討していきたいと考えています。

那賀川防災情報コーナー

Vol.2



皆さんこんにちは、国土交通省那賀川河川事務所です。今回は、長安口ダム改造工事の実施状況についてご紹介させていただきます。

那賀川流域では急峻な地形、脆弱な地質と相まって全国有数の多雨地帯のため、大きな洪水や山腹崩壊による土砂流出、濁水の長期化が発生しています。また、那賀川平野では農業や製紙工業が盛んで、農・工業用水が利用されている一方で、濁水が頻繁に発生しており、このような課題に対応するため、洪水吐きゲートの増設、選択取水設備の設置、堆積土砂の除去等を行う長安口ダム改造事業を推進しています。

また、現在は以下のような工事を実施していますが、工事用車両の通行等により地域の皆様方にはご迷惑をお掛けしお詫びするとともに、工事の早期完成に向けご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

洪水吐きゲート増設工事



ゲート増設
仮設橋樑の設置
選択取水設備増設
堆積土砂除去

長安口ダムに新たなゲートを増設して、放流能力を増強することで予備放流水位を下げ、洪水調節容量の増加を図ります。現在はゲート増設工事を行うための作業用の仮設橋樑を設置しています。

仮設橋樑設置の工事状況

堆砂除去工事



十二社地区掘削状況(H22.11撮影)
平谷地区掘削状況(H22.12撮影)

ダム貯水池上流部の堆積土砂を除去し、長安口ダムへの流入土砂量を抑制するための堆砂除去工事を実施しています。

本コーナーに関するご意見は、下記までメール又はお葉書でお願いします。
また、見学を希望される方は ☎0884-66-0121（管理所）までご連絡下さい。
長安口ダム管理所 〒771-5505 那賀町長安22-1 E-mail nakaga70@skr.mlit.go.jp

那賀町広報誌「なか」への定期掲載



出前講座



ダム見学会